



2 エッセイ／“おかね”を語る
スマートにできない 作家 角田光代

4 インタビュー／扉を開く
三澤彩奈 中央葡萄酒株式会社 取締役・栽培醸造部長
女性醸造家の熱い思いが生んだ世界に羽ばたく山梨・勝沼のワイン



9 地域の底力——岐阜県美濃市
地域の伝統を守り未来を見据える
「うだつの上がるまち」岐阜県美濃市



16 対談／守・破・創
千家和比古 出雲大社権宮司
布野幸利 日本銀行政策委員会 審議委員
古代の神々が現代に息づく「出雲大社」の悠久なる信仰

20 歴代日本銀行総裁小史～ Short History ～ 第2回
第二代総裁 富田鐵之助

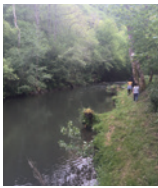
22 FOCUS → BOJ ③ 日本銀行システム情報局
日本銀行が運用するシステムの安定稼働に向けた取り組み
日本の金融システムを24時間、陰ながら支える

日本銀行のレポートから

26 「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) —2019年10月—

28 「金融システムレポート」—2019年10月—

32 トピックス
令和元年10月台風第19号に伴う災害に対する日本銀行の対応 ほか



35 AIR MAIL from Brussels
ベルギー釣り日誌

表紙のことば

日本銀行函館支店は明治二十六年（二八九三）に出張所として開設されました。継続して存在する日本銀行の拠点としては大阪に次いで二番目に古い歴史を持ちます。

末広町にあった初代店舗は、明治四十年（一九〇七）の函館大火により焼失してしまいました。その後、明治四十四年（一九一一）に支店となり、直後に建設された二代目店舗は、辰野金吾博士らの設計による本格的な洋風建築でした。しかし、竣工から一三年後、大火により再び焼失してしまいました。跡地に建設された三代目店舗は、耐震・耐火構造の建物で、現在も「函館市北方民族資料館」として利用されています。

四代目となる表紙の店舗は、昭和六十三年（一九八八）に東雲町に新築されたものです。建物外壁には薄い小豆色の花崗岩を採用し、エキゾチックな雰囲気がある函館の歴史的街並みとの調和を図るとともに、北海道開拓の玄関口である函館にふさわしい明るさと落ち着きを兼ね備えています。



表紙・画 北村公司